

ピカソら巨匠の石版画など並ぶ
八幡で絵画展

八幡市内の清掃ボランティアグループ・22世紀八幡ルネッサンス運動の結成20周年に向



シャガールの石版画などを鑑賞する来場者
(八幡市八幡・市文化センター)

けたプレ企画「現代国際巨匠絵画展」が29日、同市八幡の市文化センターで始まった。ピカソやシャガールの石版画など約120点を展示している。20周年記念事業実行委員会が開催。会場では展示している絵画を販売している。ピカソの石版画は喜劇役者を描き、シャガールは歌劇を題材にする。フランスの現代印象派画家アラン・ボノール氏(74)がフランスの田園風景を描いた油彩画も並ぶ。

31日まで。入場無料。午前10時～午後6時(最終日は午後5時)。ボノール氏のサイン会が各日の午前11時、午後2、4時からある。
(山木秀二)

同市八幡の市文化センターで始まった。ピカソやシャガールの石版画など約120点を展示している。20周年記念事業実行委員会が開催。会場では展示している絵画を販売している。ピカソの石版画は喜劇役者を描き、シャガールは歌劇を題材にする。フランスの現代印象派画家アラン・ボノール氏(74)がフランスの田園風景を描いた油彩画も並ぶ。

八幡

現代国際巨匠絵画展
31日まで、前10時～後6時(31日は後5時まで)、文化センター小ホール。国内外の作家約50人の作品120点。現代印象派を代表する画家アラン・ボノール画伯のサイン会も(各日前11時、後2時、4時)。無料。絵画展事務局 ☎075(981)6505。